



新田中だより

倉敷市立新田中学校 学校だより



令和7年
6月4日
第3号

みんなの心をつないで体育会開催！

中間考査が終わった翌日の5月20日（火）より体育会の練習が始まりました。最初の全体練習で、私は「静と動」のメリハリのある体育会にしてほしいと話しましたが、話を聞く皆さんの姿はとても真剣で、初めから皆さんのやる気をひしひしと感じました。特に3年生は、いつも一番に集合し1、2年生の見本となる態度を見せてくれました。そして、体育委員はいつも大声で「急いで」「静かにして」と呼びかけ、毎朝早くからグラウンドに来て、いろいろな準備をしていました。教室では、放課後や朝早くから応援幕の作成をし、いろいろな係が何回も打ち合わせや準備をしていました。本番までの2週間、それぞれの学年練習ではいろいろな生徒や先生が熱い呼びかけをし、みんなの心に火をつけていました。練習の間、何度も校長室に気合の入ったソーランの掛け声や校歌、応援の声などが聞こえてきて、体育会は本番だけでなく練習の時から始まっていると感じました。

そして迎えた本番の日。天気予報では雨の予報だったので、前日の夕方学校にあるすべてのブルーシートを先生たちでグラウンドに敷きました。各教室にはたくさんのテルテル坊主がありました。そんなみんなの思いが天に通じ、天気は絶好の体育会日和。予定通り体育会を行うことができました。競技中には生徒の皆さんの輝く姿がたくさんありました。走って集合場所へ移動する姿、スタート前の静寂、スタートと同時に巻き起こる歓声、全力の走り、転んでもすぐに立ち上がり諦めずに走る姿、最後の一人がゴールするまで応援する声、競技後の温かい拍手、監察・決勝・記録・放送・準備・招集など自分の仕事を一生懸命する姿。そして、クライマックスでは新田太鼓部の演奏の後、3年生によるソーラン節。今年の新田太鼓部の3年生は4人でしたが、迫力ある太鼓の演奏でした。3年生全員が、7色のソーランTシャツを着て裸足でグラウンドに走ってきて、「構え」という掛け声で低い姿勢で始まるのを待つ姿を見ただけで、私はグッときました。真剣なまなざし、ピンと伸びた指先、そろった動き、気持ちの入った大きな掛け声。練習の時からお互いに何度も声を掛け合い、「いいものを作りたい」「やり切りたい」と気持ちを高めていった3年生の強い想いが伝わってきました。閉会式の校歌では、全校生徒の大きな歌声がグラウンドに響き渡りました。生徒も先生も全力を尽くし、みんなの熱い想いが強く伝わってくる、生徒主体のすばらしい体育会でした。見学に来られていた来賓の方々や青少年育成センターの方々も口々に「生徒の頑張る姿がすばらしい」「雰囲気すごくいい」と言われていました。

保護者の皆様には、ボランティアでも会場整理等お世話になり、多くの方にご参観いただきありがとうございました。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



「心の健康観察」始めます

今まで朝の会で「体の健康観察」は行ってきましたが、6月中旬よりこれに合わせて「心の健康観察」を始めます。1人1台端末を使って、毎朝「今日の気分」と「相談したいことの有無」について、全校生徒が入力します。「相談したいことがある」に「はい」と答えた生徒には、まずは担任の先生が相談に乗ります。必要に応じて相談しやすい先生が話を聞くこともできます。困ったことや気になることがあったら、知らせてください。6月初めからは、今まで通り担任の先生による教育相談も行います。さらに、希望があればスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、特別支援教育コーディネーターの先生に相談することもできます。秋には希望する先生による教育相談も予定しています。くれぐれも一人で思い悩むことがないようにしてください。

また、今年度も全校の先生が「ありがとう」「うれしい」などの気持ちをグッドビヘイビアカードに記入し、すてきな行動をした生徒の皆さんに渡していきます。さらに今年度はグッドビヘイビアシールも渡していきます。新田中の生徒・先生すべての人が、気持ちよく幸せに生活できるようにするために、今まで以上にすてきな行動を心掛けましょう。